

箕面小だより

箕面市立
箕面小学校
令和元年
(2019年)
7月号



学校教育目標
めざす子ども像
めざす学校像

支え合い、ともに伸びゆく箕面小っ子

考える子(知) 律する子(徳) やりとげる子(体)

○当たり前前(前)のことが当たり前前(前)にできて、あいさつと笑顔であふれる学校
○保護者・地域とともにあゆみ、信頼される学校

1学期も早いもので、最後の月を迎えました。学期初めに比べ、みんな一回りも二回りも成長しています。我々教職員もその姿に元気をもらいながら一緒に成長していきたいと思えます。健康に十分気をつけながら1学期のまとめをしっかりと行い、楽しい夏休みを迎えられるように準備を進めていきたいと思えます。

先日の引渡し訓練には、多数のご参加をいただきまして、ありがとうございました。大規模な震災などを想定し、子どもたちを保護者のみなさまに無事にお渡しできるようにするための訓練。今回は特にメール配信の活用を力点をおき、保護者のみなさまのご協力により、無事に終わることができました。ありがとうございました。

さて、7月11日から期末個人懇談会が始まります。1学期の学校生活で成長したところや課題を担任としっかり話をさせていただき、成績だけではなく、自分の成長を自覚し、自尊心を高めるとともに、自分の課題に意欲的に取り組む姿勢と一緒に育むことができたらと思います。

「よかれと思ってかけた言葉が・・・」

中間・期末テストや固定担任制の廃止などで話題になった書籍『学校の「当たり前」をやめた。— 生徒も教師も変わる! 公立名門中学校長の改革』(工藤 勇一著)。この中で、森俊夫氏と黒沢幸子氏の書籍(『森・黒沢のワークショップで学ぶ解決志向ブリーフセラピー』ほんの森出版)からの引用等に、このような記述がありました。

・・・ある日、女の子が家で食事をしているときに、母親が「どうしたの? 食欲ない? 具合悪そうだけど」と聞いてきます。その女の子は、そんなふう感じていなかったのが驚くのですが、その言葉を受けて「ひょっとしたら、いつもより少し食欲がないかも」と返します。すると、母親は、「何かあった? 友達に何か言われた?」と、さらに追及してくる。そのうち、女の子は「そういえばAちゃんに〇〇と言われた、先生にも〇〇と言われた」、と嫌なことを次々と思い出し、本当に気持ちが悪くなって、トイレへ駆け込んでしまうという話です。このエピソードに類する話は、至る所にあります。「忙しいでしょ。疲れている?」と言葉を掛けるうちに、元気をなくしてしまう子どももいれば、「受験勉強、大変だね」と繰り返し言われる中で、プレッシャーに潰されてしまう子どももいます。つまり、大人が取るに足らない問題を取り上げ、言葉にしてしまうことで、問題となってしまうことがあるのです。・・・

大人がよかれと思って掛けた言葉で、子どもは救われることもあれば、追い込まれることもあります。何かと子どもに手を掛けてしまいがちな現代社会において、特に意識しておくべき心得だと思ひ、いつでも若手教員に紹介できるように、校長室には森さんの本を常に置いています。

いかがでしょうか。おそらく「何かあった?」までは、心配したときの日常の言葉がけだと思ひますが・・・子どもたちは、このように追及されると、「何か答えないと」と思うのでしょうか、このように「問題」は「作られる」のかもしれない。よかれと思ってかけた言葉が逆効果になることも・・・自戒の念をこめて。

最後になりますが、7月5日の「社会を明るくする運動」統一活動には、PTA、地域諸団体の皆様に大変お世話になりますが、よろしくお願いいたします。たくさんの方が子どもたちを見守ってくださっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。

あと三週間で夏休みを迎えます。長い夏休みでしかできないことがたくさんあります。お子さんとの時間をたっぷりともっていただき、いろいろな人との出会いを大切に、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと願っております。

校長 陸奥田 維彦

安全に過ごすために

青少年指導センターからの情報で、6月に入ってからも、市内全域にかけて「声かけ」・「写真撮影」などの不審者情報が寄せられています。以下のことを参考に、子どもたちへの声かけを行っていただいたり、可能な範囲内で地域の見守り等のご協力をよろしくお願いいたします。

- ・できるだけ一人で下校しない、ひとり遊びをしない
- ・人通りの少ない場所は避けて遊ぶ
- ・エレベーターの利用は、一人で乗らないなど気を付ける
- ・危険なことに遭いかけたら、大きな声を出して、近くの人に助けを求める
- ・遊びに出るときは、誰とどこにへ行くのか何時に帰るのか確認しておく
- ・通学路や身近にある「こども110番」の存在も確認しておく
- ・不審者等の被害にあった場合は、警察に通報する

子どもだけで遊びに行ったり外出したりすることは自立を促す反面、事件・事故のリスクを伴います。この季節は夕方過ぎてもまだまだ明るいので、気が付いたら遅い時間だったということがないように、ご家庭でのルールをつくったり発達段階に応じてルールを見直したりするなどを行ってください。



十分な量の水分を!

暑い日が続いています。特に子どもの身体は体温調整力が未発達なため、こまめで計画的な水分補給が必要といわれています。そこで以下のことをよろしくお願いいたします。

- ・お子様が一日学校で過ごす間に飲むだけの、十分な量の水分をもたせてください。

7月行事予定

日	曜	放課後学習	学校行事等
1	月	○	2年多文化授業 5年ダイハツものづくり教室 1年ブラッシング指導
2	火		児童朝会 1年親睦会(2・3限)
3	水		放課後開放なし
4	木	○	全学年5限まで おはなし会15:00 フッ素塗布 夏休み貸出し・アカデミー投票(12日まで)
5	金		クラブ③
6	土		
7	日		クリーン作戦
8	月	○	SC・SSW来校日
9	火		平和学習の日
10	水		委員会③
11	木		個人懇談① 1時半下校 一中校区児童会生徒会交流会
12	金		個人懇談② 1時半下校
13	土		
14	日		
15	月		(海の日)
16	火		マイエプロン持参 個人懇談③ 1時半下校
17	水		個人懇談④ 1時半下校
18	木		1学期給食終了 大掃除 2時下校
19	金		終業式 地区児童会(2限) 11時半下校
20	土		
21	日		夏季休業開始
22	月		市教委居場所(~8/23) 夏季水泳開始
23	火		
24	水		
25	木		
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

プール開き

今年度は例年より一週間早く、プール指導が始まりました。プール初日の6日(木)には3、4年生と1、2年生のプール開きが行われました。まず、校長先生から水の怖さについてお話を聞いた後、待ちに待った入水の時間です。この日は天候にも恵まれ、子どもたちの気持ちよさそうな顔がたくさんみられたのが印象的でした。それぞれの学年目標や自分の目標を達成できるよう、頑張ってもらいたいと思います。

まだ運動会の興奮冷めやらぬ
5月30日(木)に、6年生のみなさんがプールやプールサイドの掃除を頑張っ、ピカピカに磨いてくれました。どうもありがとう!



5・6年非行防止教室

5月31日には5年生を対象に豊中少年サポートセンターの方、6月4日には6年生を対象に箕面警察署の方に来ていただき「非行防止教室」を実施しました。万引き・暴力・暴言・ネットでのいじめ・喫煙などについてお話がありました。

5年生では、特に万引きについて、ペープサートを用いて、5年生の主人公が万引きをしてしまう心の動きを子どもたちみんなと考えていきました。安い物を盗っても高価な物を盗っても罪は同じであることや、見張りを引き受けたり万引きしたものをもらったりしても罪であることを知りました。6年生も昨年度同じ内容を学んでいます。

また、学校生活で、人の物を勝手にさわったり使ったりすることもいけないと教えていただきました。

今回、5年生も6年生も、家庭でのルール、学校や社会のルールを守り、思いやりの心を持ち、人間関係をうまくつくっていくことの大切さや、もし人から何かいけないことに誘われたとしたら「断る勇氣」が大事だということを教えてもらいました。

今後の生活に活かしていってくれたらと思います。



人権講演会

6月14日、笑福亭鶴笑さんをお迎えして人権講演会を行いました。始まるや否や、体のあちらこちらに人形を張り付けた人形を全身で操る鶴笑さんのパペット落語に、子どもたちは一気に笑いの世界に引き込まれていました。

また、日本の伝統芸である南京玉すだれの「東京タワー」や切り絵の「浦島太郎」が披露されると、会場からは「わあ、すごい」と感嘆の声が上がりました。

後半は今でも争いの絶えない、イランやアフガニスタンの難民キャンプに鶴笑さんが訪れ、心が傷つき笑いを忘れた子どもたちを笑顔にしようと、懸命にパフォーマンスされている様子や、病院で内戦による怪我や病気で苦しんでいる人たちを、笑いを通して励まされている様子等が、動画で紹介されました。鶴笑さんが笑いを引き出そうと懸命に演技されると、現地の子どもたちは目を輝かせ、大きな笑い声を上げていました。「笑いあうこと」は平和な空間を生み出すだけでなく、生きる力にもつながっていることを教えられた講演会でした。



みのりんピック2019

6月25日(火)~27日(木)の3日間、みのりんピック2019が開催されました。今回の種目は「でこぼこハードル走」という、巧緻性や俊敏性を高めることを目標とした運動です。ミニハードルの跳び越えとハードルのくぐり抜けを繰り返しながら走ってタイムを競います。

連日、体育館にはたくさんの参加者が集まり、何度も挑戦する姿が見られました。また、記録を務めた体育委員会の児童が、とても機敏に動いて頑張ってくれ、大盛況のうちに幕を閉じることができました。



あさがお配り ~福祉委員会~

今回で25回目となったあさがお配り。準備したあさがおの数は合計110鉢。種まきから日々の水やりなど17名の福祉委員会の児童が毎日のお世話を欠かさず育ててきました。

配布日となった6月28日(水)は、体育館前でセレモニーを行った後それぞれの地区に分かれ、福祉委員会のメンバー、箕面小地区福祉会のみなさん、スクールサポートボランティアのみなさんと協働して、1軒ずつ回ってあさがおを配りました。

子どもたちが「大切に育ててください」と言って鉢と手紙を渡すと、お家の方からは「毎年、とても頼みにしています。大きな花が咲いたら見に来てくださいね」と言われ、子どもたちはとても嬉しそうな表情をしていました。



今年は様々な品種のあさがおの種を植えています。例年の品種より成長はゆっくりですが、長い期間、きれいな花を楽しんでいただけそうです。

保護者のみなさまへお願い

体調不良などで欠席するときは、やむを得ない場合を除き、電話での連絡ではなく、登校班の班長に連絡帳を渡していただきますようお願いいたします。登校班に欠席の情報が伝わらないと、ずっと待って出発できないという事象が起きてしまいます。

また、朝の時間帯、担任は教室での指導を行っているため、お電話をつなぐのに時間を要します。緊急の連絡以外は、極力控えてくださいますようお願いいたします。